

## 2013年度八王子数論セミナー

八王子数論セミナーを2013年8月26日(月)13時~8月30日(金)12時に八王子セミナーハウス記念館(東京都八王子市)にて「 $p$ -進ポリログと $p$ -進 $L$ 関数」をテーマに行います。

テキストは、

W. H. Schikhof 著「Ultrametric Calculus, An introduction to  $p$ -adic analysis」, Cambridge Univ. Press, 1984

と

坂内健一著「 $p$ -進ポリログと $p$ -進 $L$ 関数」, 数理研講究録1256巻2002年, pp. 97-130

(<http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/~kyodo/kokyuroku/contents/pdf/1256-7.pdf>)

です。両テキストを参加者が分担して学びます。

最後に「 $p$ -進積分(Coleman積分)とその応用」の概説が川島誠によって行われる予定です。

セミナーオーガナイザー: 川島誠(大阪大学)、小川裕之(大阪大学)

世話人: 須藤真樹(元成蹊大学)、若林功(元成蹊大学)

セミナーは基本的には合宿形式です。

参加希望者は、以下の事項を添えて、6月30日までに若林功([wakaba.isao@gmail.com](mailto:wakaba.isao@gmail.com))まで申し込んで下さい。

(1) 氏名 (2) 所属機関 (3) 電子メールアドレス (4) 全日程参加でない場合には、参加期間(今後変更可能) (5) テキストの興味ある部分、テキストの分担について、ご意見・ご要望があれば記入。分担少量、分担なしも可。

なお、昨年度は $p$ -進解析と $p$ -進ゼータ関数を学びましたが、今年度も $p$ -進解析の基礎を違った側面から時間をかけて復習も兼ねて学びますので、今年度新たに参加される方も歓迎します。

Schikhofのテキストでは、非Archimedes付値体の位相、 $p$ -進体、 $p$ -進解析関数と $p$ -進対数関数などの例を学びます。坂内氏のテキストでは、 $p$ -進測度を用いて $p$ -進 $L$ 関数を定義し、その特殊値と大域的に定義される $p$ -進ポリログの値との関係を学びます。

若林 功